

## 目次

<b>第1章 序論、目的</b> .....	5
<b>第2章 高血圧の定義と分類</b> .....	5
2.1 収縮期血圧 対 拡張期血圧および脈圧 .....	5
2.2 高血圧の分類 .....	6
2.3 総心血管リスク .....	7
2.3.1 概念 .....	7
2.3.2 評価 .....	7
2.3.3 限界 .....	9
<b>第3章 診断評価</b> .....	10
3.1 血圧測定 .....	10
3.1.1 診察室での血圧 .....	11
3.1.2 自由行動下血圧 .....	11
3.1.3 家庭血圧 .....	12
3.1.4 診察室高血圧または白衣高血圧 .....	12
3.1.5 自由行動下高血圧または仮面高血圧 .....	13
3.1.6 運動およびストレス負荷試験中の血圧 .....	13
3.1.7 中心血圧 .....	14
3.2 家族歴および病歴 .....	14
3.3 身体的検査 .....	14
3.4 臨床検査 .....	15
3.5 遺伝解析 .....	16
3.6 無症候性臓器障害の探索 .....	16
3.6.1 心臓 .....	17
3.6.2 血管 .....	18
3.6.3 腎臓 .....	19
3.6.4 眼底検査 .....	19
3.6.5 脳 .....	20
<b>第4章 高血圧治療に関するエビデンス</b> .....	20
4.1 序論 .....	20
4.2 実薬とプラセボを比較したイベント試験 .....	21
4.3 より強力な降圧とより軽度の降圧を比較したイベント試験 .....	21
4.4 異なった実薬を比較したイベント試験 .....	22
4.4.1 カルシウム拮抗薬 対 サイアザイド系利尿薬と $\beta$ 遮断薬 .....	22
4.4.2 ACE阻害薬 対 サイアザイド系利尿薬と $\beta$ 遮断薬 .....	22
4.4.3 ACE阻害薬 対 カルシウム拮抗薬 .....	22
4.4.4 アンジオテンシン受容体拮抗薬 対 他の治療薬 .....	23
4.4.5 $\beta$ 遮断薬の試験 .....	23
4.4.6 結論 .....	24
4.5 中間的エンドポイントに基づいた無作為化試験 .....	24
4.5.1 心臓 .....	24
4.5.2 動脈壁と動脈硬化 .....	26
4.5.3 脳と認知機能 .....	26
4.5.4 腎機能と腎疾患 .....	27
4.5.5 糖尿病の新規発症 .....	28
<b>第5章 治療への取り組み</b> .....	29
5.1 降圧薬治療開始の時期 .....	29
5.2 治療の目的 .....	30
5.2.1 一般高血圧患者における血圧目標値 .....	30
5.2.2 糖尿病および超高あるいは高リスク患者における血圧目標値 .....	31

5.2.3	家庭血圧および自由行動下血圧の目標値	32
5.2.4	結論	32
5.3	降圧薬治療の費用対効果	32
<b>第6章</b>	<b>治療戦略</b>	<b>33</b>
6.1	生活習慣の修正	33
6.1.1	禁煙	33
6.1.2	飲酒の節制	33
6.1.3	食塩制限	34
6.1.4	その他の食事の修正	34
6.1.5	体重の減量	34
6.1.6	身体的運動	34
6.2	薬物療法	35
6.2.1	降圧薬の選択	35
6.2.2	単剤療法	38
6.2.3	併用治療	38
<b>第7章</b>	<b>特殊な状況における治療法</b>	<b>40</b>
7.1	高齢者	40
7.2	糖尿病	41
7.3	脳血管疾患	42
7.3.1	脳卒中および一過性脳虚血発作	42
7.3.2	認知機能障害および認知症	43
7.4	冠動脈性心疾患および心不全	43
7.5	心房細動	44
7.6	非糖尿病性腎疾患	45
7.7	女性における高血圧	45
7.7.1	経口避妊薬	45
7.7.2	ホルモン補充療法	46
7.7.3	妊娠中の高血圧	47
7.8	メタボリックシンドローム	48
7.9	治療抵抗性高血圧	50
7.10	高血圧緊急症	51
7.11	悪性高血圧	51
<b>第8章</b>	<b>合併する危険因子の治療</b>	<b>52</b>
8.1	脂質低下薬	52
8.2	抗血小板療法	53
8.3	血糖コントロール	53
<b>第9章</b>	<b>二次性高血圧のスクリーニングおよび治療</b>	<b>54</b>
9.1	腎実質性病変	54
9.2	腎血管性高血圧	54
9.3	褐色細胞腫	55
9.4	原発性アルドステロン症	55
9.5	クッシング症候群	56
9.6	閉塞型睡眠時無呼吸	56
9.7	大動脈縮窄症	56
9.8	薬剤誘発性高血圧	57
<b>第10章</b>	<b>フォローアップ</b>	<b>57</b>
<b>第11章</b>	<b>ガイドラインの実行</b>	<b>58</b>
APPENDIX		60
References		60